

栃木
都・道・府・県

国・都・道・府
市・私
推薦入
(前期入) 特色 入試
入試

立 栃木
もし

高校合格
先輩 (男・女)

高校入試対策について

1. 志望校の決定は 小学・**中学** 3年 11 月ごろ

もともと男子校に行きたかったが、夏休みの学校見学
は男子校を中心に回った。その中で、栃木高校が
魅力的であり、自分に合っていると感じたので決
定した。

2. 受験勉強を始めた時期は中学 3 年 8 月ごろ

先に理科・社会を復習し、冬以降が
数学・英語の応用問題に手を付け始めた。

3. 入試直前期の学習・生活について

毎日過去問を中心に学習を進め、1ヶ月ほど
しるを2巻の映像授業と参考書で確認した。
「塾技」が大変役に立った。

4. 入試当日について

周りが大変賢くみて、緊張した。また面接
では、予想外の質問ばかりで驚いた。

5. 1年間の学習の流れ



普段の学習について

1. 学校の予習・復習などについて

予習はあきらめていなかった。復習は映像教材
を利用していた。

2. 定期テスト対策について

当初は2週間前から定期テスト対策をして
いたが、学校のワークなどに追われてしまい、自分の
学習がまわらない時期が続いた。中2の後半から
1ヶ月間ほどの対策時間をとってテストの2週間前にはワーク
は終わらせたようにしていた。

3. 両立について

部活 (剣道 部) 習い事を (書道)

毎週土・日のどちらかは試合があり、土日どちらも試合で疲れることも多かった。少ない時間の中で学習を進めていった。引退は8月であった。

4. Z会以外の利用について

Z会のみ・塾・家庭教師・ほかの通信教育・その他

塾では学習の基礎的部分を定着させ、Z会で応用問題に取り組みというように使い分けていた。

苦手・得意について

1. 苦手について

苦手科目 (英語) 分野 (前置詞)

克服法: 長文問題をよく読んで、穴に適切な単語を入れていった。前置詞のときは慎重に読んでいった。

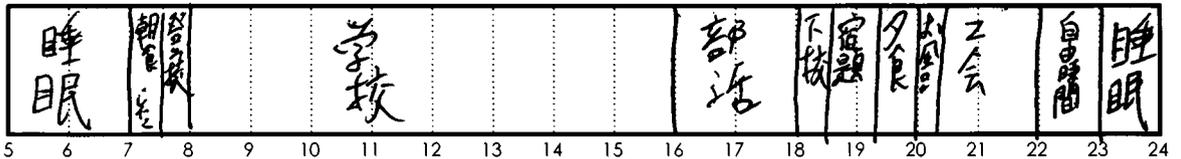
2. 得意について

得意科目 (数学) 分野 (一次関数)

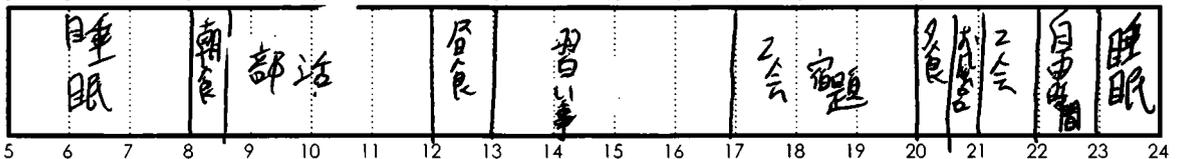
得意の伸ばし方: 少しづつ難易度を上げ、問題に挑戦していく。

1日のスケジュールについて

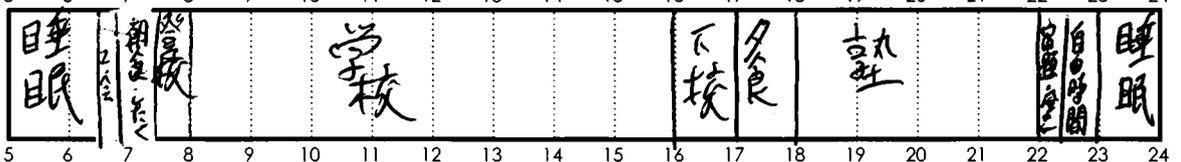
1. 学校が通常通りある時期の平日のスケジュール



2. 学校が通常通りある時期の休日のスケジュール



3. 受験直前期の平日のスケジュール



受験を終えて

1. 受験を終えての気持ち

合格がわかった時は、うれしく、とても安心した。高校生活はきつとゆうことも増え、通学時間も長くなるので勉強が大変なところですが、残りの時間も利用して勉強していきたいです。

2. 後輩へのメッセージ

受験生には、その時に忘れてはいけないのが、今からたくさん習い事をやるのが大切だ。受験だから特別な何かをやるのではなく、毎日少しづつの積み重ねが、受験の大きな武器となるので頑張ってください!!